

議題 1 住み替え相談会実施状況について

1 会 場

福祉推進課住宅係 調停委員会室及びグリーンパレス集会室

2 相談員

(公社) 東京都宅地建物取引業協会江戸川区支部 大野氏

(公社) 全日本不動産協会東京都本部江戸川支部 荒木氏

3 開催状況

第1回 令和4年6月28日(火) 相談者：2名

第2回 令和4年8月2日(火) 相談者：2名

第3回 令和4年9月27日(火) 相談者：4名

第6回 令和4年12月22日(木) 相談者：1名

第7回 令和5年1月27日(金) 相談者：3名

第8回 令和5年2月21日(火) 相談者：1名

※第4回、第5回は参加希望者がいなかったため開催せず

令和4年度は計13世帯の相談を対応。

4 参加者の不動産店への相談状況

今回の相談会で初めて住み替えの相談を行った方 ⇒11名

不動産店で相談したが高齢のため断られたため参加した方 ⇒1名 ※物件提供有り

不動産店を回っているが条件に合う物件が無かった方 ⇒1名

5 相談者の類型及び実績

	高齢単身	高齢者のみ	低額所得者	その他	計
申込数	6	2	3	2	13
紹介物件数	4	0	10	2	16

※その他世帯は3世代世帯、高齢の親と子世帯

6 転居理由及び希望家賃の価格帯

【転居理由】

賃料が高い	立退き	近隣騒音	その他	計
5	3	2	3	13

【その他の理由】

- ・持ち家を処分して住替えたい。
- ・元は持ち家だったが、競売にかけられてしまい現在は借家。退去をいつ言われるか解らないため住替えたい。
- ・真裏に高層マンションの計画があり日当たりが不安なので住替えたい。

【希望家賃の平均】

高齢単身	高齢者のみ	低所得者	その他
62,066 円	75,000 円	68,333 円	100,000 円

議題2 居住支援セミナーの実施状況について

1 実施概要

(1) 開催日時：令和5年2月27日(月) 13:30 ～ 15:30

(2) 会場：グリーンパレス 常盤

(3) 対象者：賃貸住宅オーナー、不動産事業者

(4) 内 容

タイトル：不動産利活用セミナー

「シニアの新しい住まい方～仕事付き高齢者住宅～」

第1部「“仕高住”～シニア向け住宅の新しい波～」

講師：(一社)生涯現役ハウス 代表理事 持田 昇一氏

第2部「空き家を活用するためのセットアップ注意点」

講師：ブラザーフット・アンド・カンパニー 代表取締役 永瀬 亮太氏

2 参加状況

(1) 参加者 25名 (不動産事業者、賃貸住宅オーナー、行政職員、区民、その他関係者)

(2) アンケート結果

問 第1部についての感想

答 ・貸主や不動産オーナーからの相談時、会社としての引き出しが増えた。
高齢者向けシェアハウスという新しい流れを知ることが出来良かった。
・事業の狙いや仕組を大変分かりやすくご説明頂き理解が深まりました。

問 第2部についての感想

答 ・以前障害者対象グループホームに検討したことがあり、そんな話も聞けて良かった。
・シェアハウスになじみがなかった為、貸主やオーナーからの相談時、注意点や届出関係についてある程度理解できた。

問 今後のセミナーで希望する内容

答 ・生活保護関連、シングルマザー向けの内容

議題 3 江戸川区居住支援協議会令和 4 年度決算(案)について

収入の部

単位 (円)

科 目	収入決算額
国庫補助金 【住宅市場整備推進等事業費】	393,223
収 入 合 計 (A)	393,223

支出の部

単位 (円)

科 目	内 訳	本年度予算額
報償費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住支援セミナー講師謝礼 @11,500 × 2 人 = 23,000 ・ 住み替え相談 相談員謝礼 @15,000 × 1 人 × 6 回 = 90,000 	113,000
需用費	<ul style="list-style-type: none"> ・ セミナー周知用ラベルシール購入費 @6,036 	6,036
役務費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住支援セミナー周知用郵便料 @84 × 748 通 = 62,832 	62,832
使用料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会会場使用料 @1,625 @2,800 	4,425
支 出 合 計 (B)		186,293

- ・ 今後国に対し実績報告書提出し支出合計額 186,293 円の補助を受ける予定

議題4 江戸川区居住支援協議会令和5年度事業計画(案)について

1 協議会の開催

協議会構成員間での居住支援や生活支援の取組みに関する情報交換をするとともに連携を図る。

<開催予定> 第1回 令和5年6月
第2回 令和6年2月

2 住み替え相談会の開催

入居前の支援の一環として、民間賃貸住宅の住み替えに関する相談会を開催する。

	相談員	定員	開催回数
令和5年度	1名 (各支部から交互)	5名	8回

3 セミナーの開催

住宅セーフティネット制度の周知・普及、要配慮者の入居促進を目的としたセミナーを民間賃貸住宅のオーナーや事業者向けに開催する。

<開催予定> 令和5年10月

議題5 江戸川区居住支援協議会令和5年度予算(案)について

収入の部

単位(円)

科 目	予算額
国庫補助金 【住宅市場整備推進等事業費】	217,840
収 入 合 計 (A)	217,840

支出の部

単位(円)

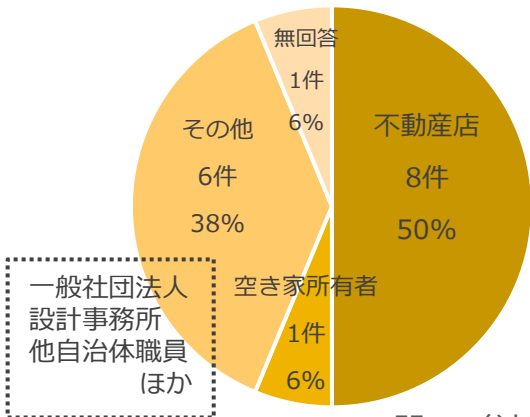
科 目	内 訳	予算額
報償費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住支援セミナー講師謝礼 @11,500×2人=23,000 ・ 住み替え相談 相談員謝礼 @15,000×1人×8回=120,000 	143,000
需用費	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラベルシール購入費 @5,280 	5,280
役務費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住支援セミナー周知用郵便料 @84×750通=63,000 	63,000
使用料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場使用料会場使用料 @1,750×2回=3,500 ・ セミナー会場使用料 @3,060 	6,560
支 出 合 計 (B)		217,840

- ・ 今後住宅市場整備推進等事業費補助金の申請を行う予定

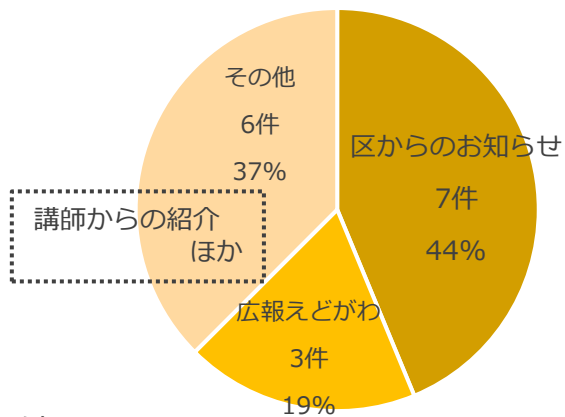
江戸川区居住支援セミナー 参加者アンケート結果

参加者 25名 回答数 16件

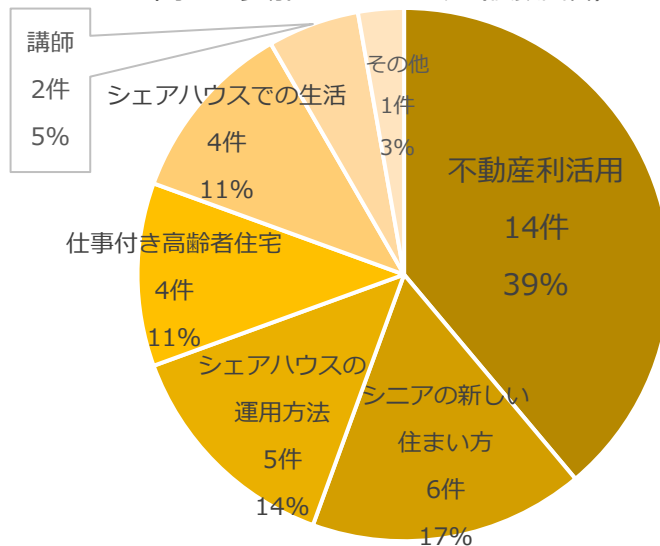
問1 参加者 (n=16)



問2 セミナーを知った方法 (n=16)

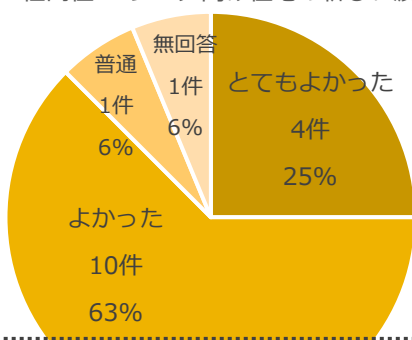


問3 参加のきっかけ (複数回答)



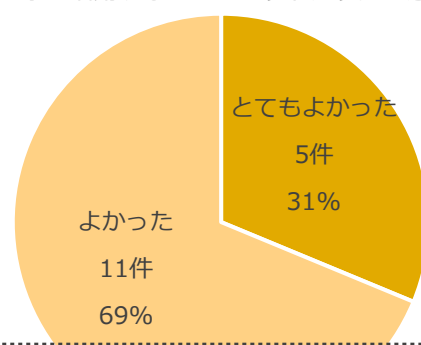
問4-1 第1部の感想 (n=16)

“仕高住”～シニア向け住宅の新しい波～



問4-2 第2部の感想 (n=16)

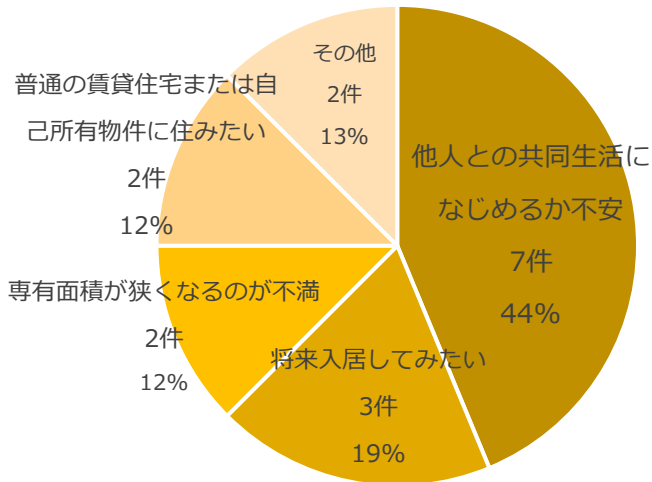
空き家を活用するためのセットアップ注意点



- 貸主や不動産オーナーからの相談時、会社としての引き出しが増えた。高齢者向けシェアハウスという新しい流れを知ることが出来良かった。
- 事業の狙いや仕組を大変分かりやすくご説明頂き理解が深まりました。
- 家賃保証を可能とする全体の企画力に感心しました。
- 実際生活している人のインタビューなどあれば、さらに価値観、清潔観念の違いとか… (ソフト面)
- 死後事務の手続きがワンストップで行えると、とても意味のある取組みになる。

- 以前障害者対象グループホームに検討したことがあり、そんな話も聞けて良かったです。
- シェアハウスになじみがなかった為、貸主やオーナーからの相談時、注意点や届出関係についてある程度理解できた。
- 経験値を積んでおられることが良く分かりました。
- 事例が多く解りやすかったです。
- 行政のチェック項目を聞いてよかった。
- 空き家の具体的な活用方法が理解できた。

問5 「仕事付き高齢者住宅」に対する
住まいとしての個人的な考え（複数回答）

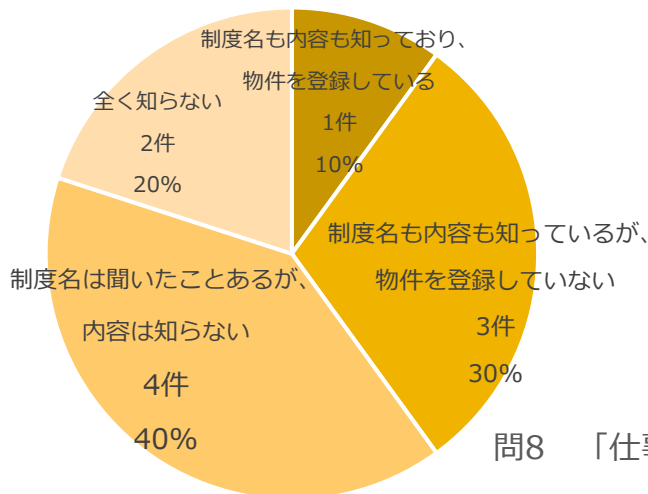


- 選択肢のひとつと考えます。
- 仕事できなくなったら出なきゃいけない… なんですよね…？

問6 今後のセミナーで取り上げてほしい内容や要望

- 生活保護関連
- できればセミナーは月末をさけてほしいです。
- シングルマザー向け、保育、若者企業、アート展示、生活保護等への活用

問7 住宅セーフティネット制度の認知度 (n=10)



問7・8は
不動産店および空き家所有者のみ回答

問8 「仕事付き高齢者住宅」に対する物件所有者・
管理者としての考え（複数回答）

